

第 10 回 Japan Council History Committee 委員会議事録

1. 日時：2015 年 7 月 15 日（水） 15:00～17:00
(懇親会を 17 時過ぎより開催)
2. 場所：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」 ミーティングルーム A
3. 出席者：白川功 (Chair、関西支部兼任)、島村和典 (Vice Chair)、山本幹 (Secretary)、杉山昭彦(JC Chapter Operation Committee Chair)、曾根秀昭 (仙台支部)、木竜徹 (信越支部)、奥田治雄 (東京支部)、古賀隆治 (広島支部)
Advisor: 松本栄寿
JC 事務局：加藤、柴田 (NEC：事務局サポート)

4. 資料

1. 2014-2015 IEEE JC HC 委員名簿(HC10-01)
2. IEEE JC HC 第 9 回委員会議事録(HC10-02)
3. 2015 年度活動計画(3 月 16 日開催 JC 理事会資料)(HC10-03)
4. Histelcon2017 の状況 (1) (3 月 16 日開催 JC 理事会資料)(HC10-04)
5. Histelcon2017 の状況 (2) (3 月 16 日開催 JC 理事会資料)(HC10-05)
6. Histelcon2017 の運営方針(HC10-06)
7. IEEE マイルストーンの申請(2012 年度配布資料)(HC10-07)
8. IEEE マイルストーンの概要 (JC HC ホームページ掲載情報) (HC10-08)
9. IEEE マイルストーン関連ページ情報(HC10-09)
10. 20 インチ光電子増倍管 2014 年 11 月 5 日 (名古屋支部) (HC10-10)
11. 第 1 太平洋横断ケーブルシステム (TPC1) 2014 年 11 月 12 日(東京支部)(HC10-11)
12. MU レーダー (中層超高層待機観測用大型レーダー-2015 年 5 月 13 日) (HC10-12)
13. 高品質光ファイバの量産製造技術「VAD 法」 2015 年 5 月 21 日 (東京支部) (HC10-13)
(以下当日配布資料)
14. histelcon 関連資料 (東京支部奥田委員より追加提出) (HC10-14)
15. 「海外学会との協業」 (Advisor 松本様より追加提出) (HC10-15)

5. 議事概要

- 1) 2015 年度体制

白川委員長からの開会の挨拶に続き、名簿確認を行った。

2) 第9回委員会議事録

第9回委員会議事録を確認した。

3) 2015年度の運営方針

資料に基づき、今年度の運営方針について説明があり、資料案通り決定された。

4) IEEE Histelcon 2017 について

IEEE Histelcon 2017 に関し、これまでの経緯説明があった。

さらに、体制、予算などに関し、以下の議論があった。

- ・兵庫県立大での開催を前提に予算策定を行い、ある程度の黒字が見込まれるという試算結果を得た。
- ・実行委員会メンバの構成は、白川 HC Chair に一任する。
- ・JCHC の運営方針案ならびに予算概要案を添えて、JC に共催を求める。

5) IEEE マイルストーンの状況

マイルストーン申請に関して説明があった。

6) 今年度のマイルストーン式典報告

今年度の以下のマイルストーン式典について報告があった。

1. 1.20 インチ光電子増倍管 2014年11月5日 (名古屋支部) (HC10-10)
2. 第1太平洋横断ケーブルシステム(TPC-1) 2014年11月12日 (東京支部) (HC10-11)
3. MU レーダー (中層超高層大気観測用大型レーダー) 2015年5月13日 (関西支部) (HC10-12)
4. 高品質光ファイバの量産製造技術「VAD 法」 2015年5月21日 (東京支部) (HC10-13)

7) その他

- a. 野辺山天文台の申請について、東京支部と信越支部が連携しながら進めることとなった。
- b. 次回 HC 委員会は、名古屋支部を開催地とする。